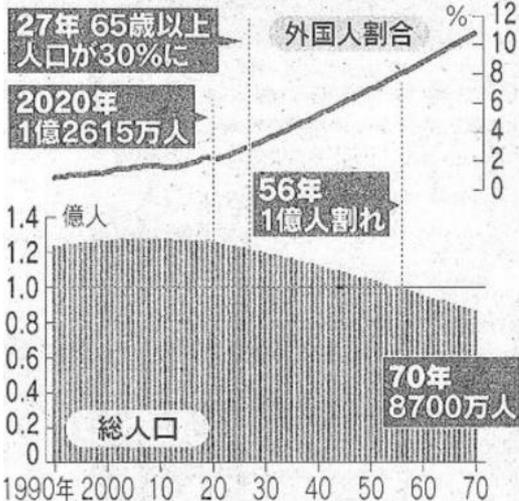


- 04/24・マクロン仏大統領、支持率最悪 26% 19年以降で 年金制度改革響く
・10年債、消える「空売り勢」 日銀、国債貸出し制限
- 04/25・ユーロ買越幅、高水準 2ヶ月ぶり 欧州中銀利上げ観測で
- 04/26・EU、生成AI統一規制論 「Maid with AI」表示案も 開発は対象外
・バイデン氏、再選出馬表明 24年米大統領選 対トランプ氏なら勝算
・令和臨調 少子化財源「税を軸に」安定確保を提言 保険料負担は資産反映促す
- 04/27・EU, 有害情報の規制強化 IT19 サービス対象 ツイッター標準 巨額の罰金も
・習氏、ゼレンスキー氏と電話協議 「ウクライナに代表派遣」表明
・人口減 縮む国力 2070年3割減 8700万人 出生59年に50万人割れ <1><2>
14歳以下1割以下続く 生産年齢人口3000万人減 外国人9人に1人に
・米韓首脳会談「核使用なら北朝鮮終焉」 抑止へ協議体創設「ワシントン宣言」
尹氏、強まる米傾倒 韓国経済界は落胆 半導体規制やEV、成果少なく
- 04/28・米成長減速も消費底堅く 1~3月GDP1.1%増 市場は景気後退予測
・技能実習廃止へ新制度 政府が中間報告 人材確保や育成
- 04/29・植田日銀初会合 大規模緩和は維持 25年間の緩和検証へ 政策変更排除せず
「拙速な引締めはリスク」「効果と副作用、幅広く点検」
・ユーロ圏、年率0.3%成長 1~3月 利上げ重荷、なお低水準
- 04/30・チャットGPT イタリアが再開 オープンAI、改善策受け入れ
- 05/01・生成AI「適切に活用」 G7 デジタル相会合 ルール具体化で溝 <3>
EU、法律で厳格に規制 日米、柔軟な対応求める
・少子化財源、世代で差 (日経新聞調査) 年代高いほど「税」に理解 <4>
・ゼレンスキー氏「重要な戦闘、間もなく開始」 反転攻勢、近いと示唆
・パラグアイ、与党候補勝利 大統領選、台湾と関係維持
- 05/02・米地銀ファースト・リパブリック・バンク (FRC) 破綻 <5>
資産規模過去2番目 IPモルガンが買収 預金流出当局想定上回る 預金保険、顧客が不安視
緩和依存、米利上げで露呈 不動産・欧州にも拡大
・日韓財務相、7年ぶり会談 経済・金融で関係改善 首相訪韓7日に <6>
ヒト、関係改善を映し急増 モノ、供給網の協力追い風
- 05/03・物価高倒産が過去最高 昨年度463件 価格転嫁、米欧の半分
企業物価の消費者物価転化率 日本20%、米48%、欧州58% 賃上げ機運しぼむ恐れ
・米地銀、止まらぬ株安 預金減少懸念、28%下落も FRC破綻で選別進む
・中国、ミャンマー関与強める 中国外相、軍政トップと初会談
「仲介外交」演出で接近 ASEANで影響力確保

<1>

2070年は総人口の1割超が外国人に



(出所) 国立社会保障・人口問題研究所など。2020年まで実績。21年以降は推計

<2>

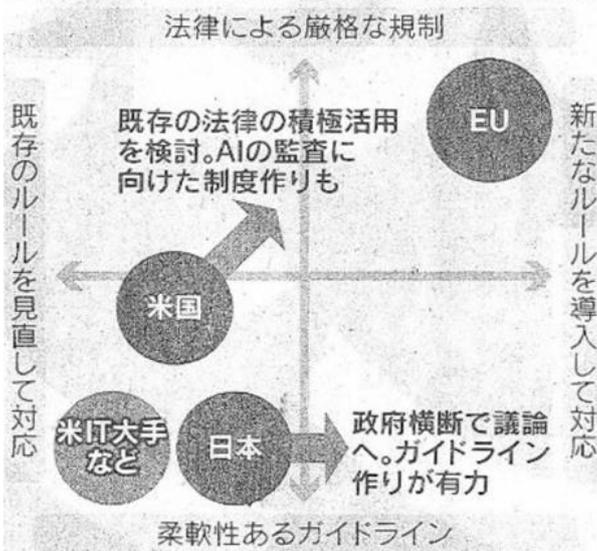
これから50年間でこう変わる

	2020年	2070年
総人口	1億2615万人 (1億2340万人)	8700万人 (7761万人)
高齢化率	28.6% 3.5人に1人	38.7% 2.6人に1人
生産年齢人口割合	59.5% (59.0%)	52.1% (49.7%)
人口に占める外国人の割合	2.2%	10.8%
出生数	87万3000人 (84万1000人)	50万人 (45万3000人)
出生率	1.33	1.36
平均寿命	男 81.58年 女 87.72年	男 85.89年 女 91.94年

(注) 70年の数字は中位推計。各項目のカッコ内は日本人のみの数字。20年の出生率は厚労省の人口動態統計

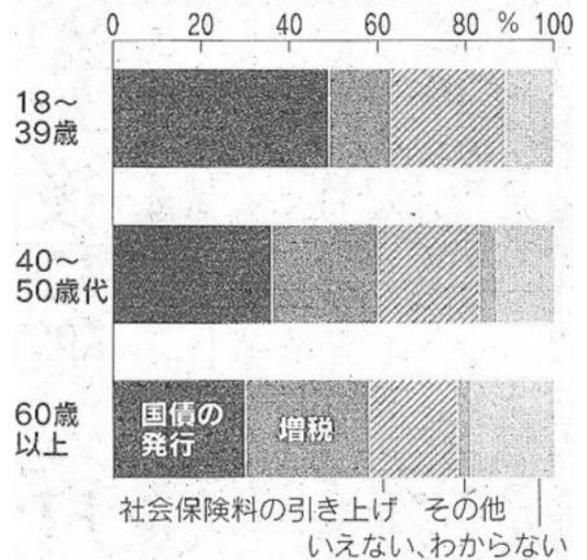
<3>

生成AIの活用でルール作りの議論が加速



<4>

少子化対策の財源確保手段



<5>

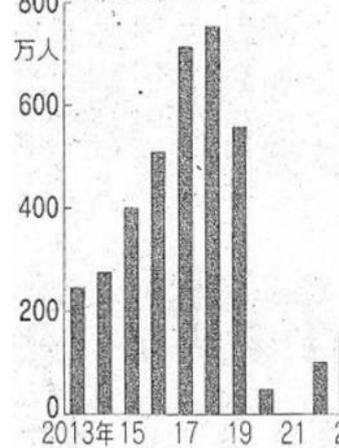
米銀の破綻が相次いでいる

3月8日	米金融シルバークラウド傘下銀行事業を自主清算
10日	シリコンバレーバンク(SVB)が破綻
12日	シグネチャー・バンクが破綻
19日	ニューヨーク・コミュニティ・バンクグループがシグネチャーの預金・資産の一部を取得
26日	ファースト・シチズンズがSVBの預金・資産を取得
5月1日	ファースト・リパブリックが破綻、JPモルガンが買収

(注) 社名は一部略称

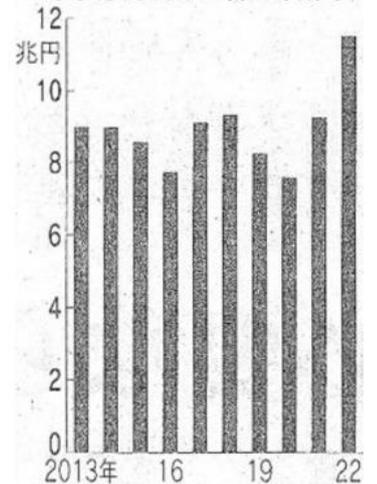
<6>

訪日韓国人客数は回復している



(注) 2023年は1~3月の推計値 (出所) 日本政府観光局

貿易総額は増加傾向



(出所) 財務省